

保証書

(お買い上げの日から1年間、無料修理をいたします。)<消耗品及び付属品は対象外>

品 番 KI-F817R

お
客
様

お名前	様	お買い上げ日	年	月	日
ご住所 〒		住所 〒			
☎ () -		取扱販売店			☎ () -

愛情点検

長年ご使用の際も点検を！



このような
症状は
ありませんか

- スイッチを入れても回転しないときがある。
- 回転が遅かったり、不規則。(ただし、リズム風のときは除きます)
- こげくさいにおいがする。
- モーターが異常に熱い。

▶

ご使用中止

故障や事故の防止のため、
運転を停止し、コンセント
から電源プラグを抜いて
ご使用をおやめください。

★修理・部品購入等のお問い合わせは、ご購入の販売店、
または、お近くのテクノス取扱店へご相談ください。

お客様ご相談センター

操作方法・接続方法・その他のお問い合わせ・アフターサービス

URL:<https://teknos.co.jp/support/>

TEL:048-987-2161

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地 3-3-18

電話受付時間：月～金曜日(11:00～12:00/13:00～15:00)
(祝日・年末年始・夏季休暇除く)



BF

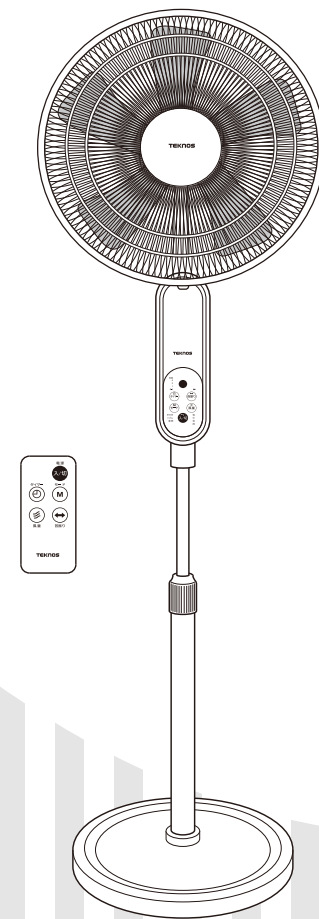
SENJU CO.,LTD.
株式会社 千住
teknos.co.jp

TEKNOS

(家庭用) フルリモコン DC フロアー扇風機 KI-F817R

取扱説明書・保証書

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして
誠にありがとうございます。正しくご使用いただく
ために必ずこの説明書をお読みください。なお、
お読みになられた後も大切に保管してください。



- 1.安全上のご注意……………1～2
- 2.設計上標準的な使用条件について…2
- 3.各部の名称と組み立てかた…………3～4
- 4.各部の名称と使いかた……………5～7
- 5.電池交換……………8
- 6.仕 様……………8
- 7.お手入れのしかた……………8～9
- 8.故障かな?!と思ったら……………9
- 9.アフターサービスについて…………10
- 保証書……………裏表紙

1. 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

記号は、「禁止」(しないでください)を示します。

記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

警告

電源コード・プラグについて



電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない
●火災や感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込み、傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わない
●火災や感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
●感電やけがの原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外では使わない
●たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火・感電の原因になります。

使用時以外は電源プラグを抜き、組み立てや収納時は、電源プラグをコンセントに差し込まない
●絶縁劣化による感電・漏電・火災、けがの原因になります。



電源プラグのほりなどは定期的に取り除く
●湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

お手入れの際は、電源プラグを抜いてからおこなう
●感電の原因になります。



使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなったり、本体から煙や異常なおいが出るようなときは、直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください

電源プラグを抜くときは、コードを持たず、プラグを持って抜く
●ショートによる感電や発火の原因になります。

使用について



修理技術者以外は、絶対に分解、修理、改造をおこなわない
●発火したり、異常動作してけがの原因になります。

水につけない、水をかけない
●ショートによる感電や故障の原因になります。

本体のすき間にピンや針金などの金属物などの異物を入れない
●内部に触れ、感電やけがなどの原因になります。

羽根・ガード・ベースをつけずに運転しない
●けがの原因になります。

組み立て、収納時は、羽根・ガード・スタンド・ベースをつけずに高さを調節しない、運転しない
●けがの原因になります。

注意

使用について



ガードの中(可動部)に指などを入れない
●けがの原因になります。

ガードを取り外す前に、ファンの電源がOFFになっていることを確認してください
●感電やけがのおそれがあります。

風を長時間、からだにあてない
●健康を害することがあります。
この機器は安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を使用しないでください
●けがや事故のおそれがあります。



次の場所で使わない
・ガスレンジなど、炎の近く
・引火性ガスのあるところ
・雨や水のかかるところ
●炎の立ち消え、引火、ショートして火災・感電の原因、変色や変質の原因になります。

電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくはその代理店又は同等の有資格者によっておこなう。

●火災、感電、故障や事故の原因となります。

9. アフターサービスについて

1.保証書

(この取扱説明書が保証書になります。)

保証書は必ず、「お買い上げ日・販売店名印」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

※販売証明書及び購入レシートは保証書の代用と致します。

2.保証期間

お買い上げの日から1年間です。

保証期間中は保証規定にしたがって、無料修理いたします。但し、保証期間中でも有料になる場合がありますので、次の項目3.「保証規定」をよくお読みください。

保証期間が過ぎているときはご希望により有料で修理いたします。

3.保証規定

1.保証期間内(お買い上げより1年間)に、正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたしますが、持込修理となります。

2.修理はお買い上げの販売店に必ず製品本体と本保証書をご提示のうえ依頼ください。

3.ご贈答、ご転居の際は、事前にお買い上げの販売店、電気店にご相談ください。

4.次のような場合には保証期間中でも「有料修理」となります。

- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等天災地変による故障や損傷。
- ・異常電圧、指定以外の使用電圧(電圧、周波数)などによる故障や損傷。
- ・お買い上げ後の取付場所の移設、落下および輸送上の故障や損傷。
- ・車両、船舶に搭載させた場合に生じる故障及び損傷。
- ・本書の提示がない場合。

本書にお買い上げ日、販売店名印の記入がない場合。

または字句を書き換えられた場合。

・一般家庭用以外にご使用され故障した場合。
(本製品は一般家庭用ですので、業務用でのご使用はしないでください)

5.本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only with in japan.

6.本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

年 月 日	サービス内容	点検印

この保証書は、本書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店、電気店、またはお客様ご相談センターへお問い合わせください。

4.扇風機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年間です。

この期間は経済産業省の指導によるものです。

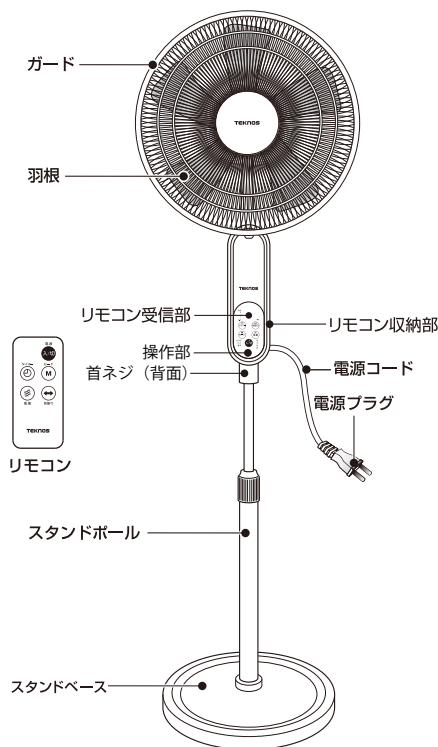
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてわからないことは

上記の内容について詳細等のほか、製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたらお買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

3. 各部の名称と組み立てかた

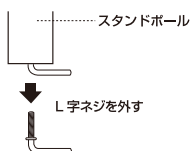
本体



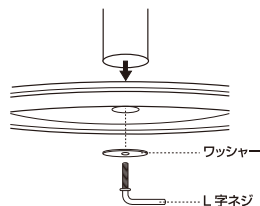
本体の組み立て方

※収納する時は組み立て方と反対の手順で行なってください。

- ① スタンドボール下部のL字ネジを回し、はずしてください。

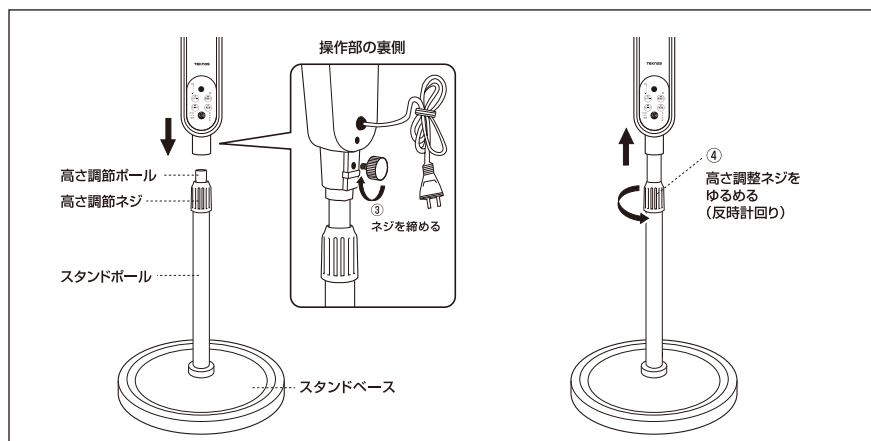


- ② 平らで安定した場所においてスタンドベースにスタンドボールを確実にはめ込み裏からワッシャーをセットし、L字ネジでしっかりと締め付けます。しっかりと締め付けしないと、スタンドボールが不安定になり危険です。



- ③ 操作部の裏側のネジをゆるめ高さ調節ボールに確実にめ込み、ネジを時計回りに回してしっかりと締め付け固定します。

- ④ 一度、高さ調節ネジを反時計回りに回してゆるめ、高さ調節ボールをお好みの高さに引き上げ、時計回りに回ししっかりと締め付け固定します。



5. 電池交換

- 以下のような場合には、速やかに電池を交換してください。

1. リモコン動作が鈍くなった。
2. 動作距離が短くなった。

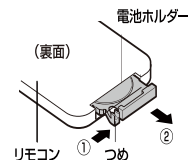


リモコンの電池交換の方法

リモコンの裏面に上にしてください。

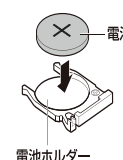
- 1 電池ホルダーを取り出す

- ① つめを押す。
- ② 押したまま手前にひく。

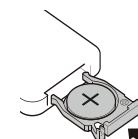


- 2 電池を交換する

- 電池の⊕を上にして電池ホルダーに入れる。



- 3 電池ホルダーを取り付ける



- 【お知らせ】 ● 初回セットの電池は、動作確認用のものです。新しい電池と交換してください。(ボタン電池CR2025)
● 長時間使わないときは電池を取りはずしてください。

6. 仕様

電 源	AC100V 50Hz/60Hz	首振り角度	上約 22° 下約 18° 左右 70°C
消 費 電 力	26W (50/60Hz)	安 全 装 置	電流ヒューズ 3.16A
最 大 風 速	350(m/min)	付 属 品	リモコン用乾電池 (ボタン電池CR2025/動作確認用)
コードの長さ	約 1.6m	外 形 寸 法	約 幅430mm×奥行410mm×高さ1270/1480mm
質 量	約 5.8Kg		

7. お手入れのしかた

- ① 運転を「切」にし、電源プラグを抜く
- ② ガード(前後)、羽根をはずす
- ③ めるま湯か水で薄めた台所用中性洗剤を浸したやわらかい布を固くしぼって汚れをふき取り、からぶきをする

⚠ 注意

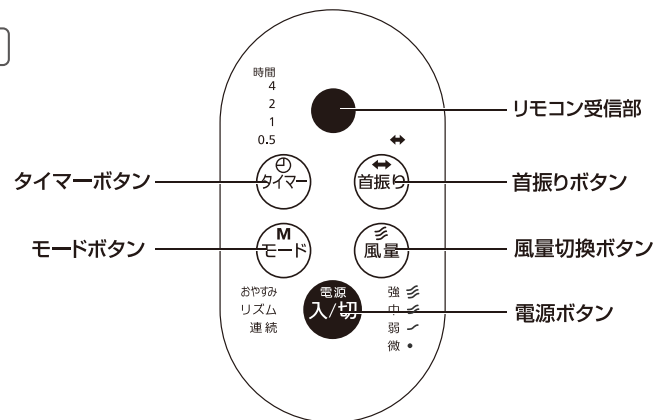
みがき粉や金属タワシ、ベンジン、シンナー、漂白剤などは使わない
● 変色や変形の原因になります。

■モーター部

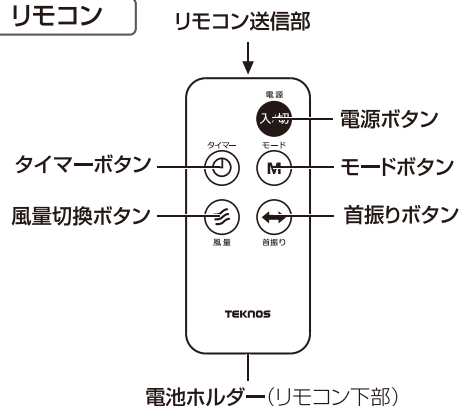
- 付着したほこりを掃除機などで吸い取ってください。

4. 各部の名称と使いかた

操作パネル



リモコン



お知らせ

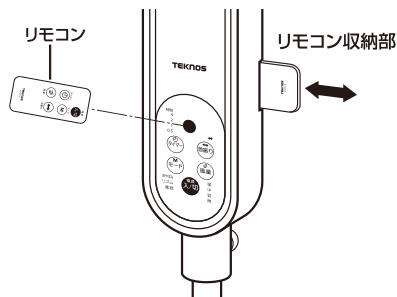
- 風量切換ボタン、タイマーボタン、首振りボタンは、「電源ボタン」が「入」(微ランプ)が点灯)のときでないと、操作できません。
- ボタンを押すたびに「ピッ」音で運転の切り換えをお知らせします。

■リモコンの使いかた

- リモコンでも、本体操作パネルと同様に操作できます。
- リモコンをリモコン受信部に向けて操作します。

お願い

- 操作しにくくなった場合は、電池を交換してください。
- 本体の受信部に、直射日光や、照明器具の強い光があたらないようにしてください。(リモコンが操作しにくい場合があります)
- 他のリモコン機器を誤動作させる場合がありますので、そのときは誤動作を起こす機器の電源プラグを抜いて使用してください。



4. 各部の名称と使いかた

■運転のしかた:

最初に、電源プラグをコンセントに差し込む

運転を
はじめる
(運転を終了する)

本体
操作パネル

電源
入/切
押す

リモコン

電源
入/切
押す

- 風量「微」ランプが点灯し、開始します。
- 押すたびに、風量「微」/停止が切り換わります。
- このボタンを押さないと、風量、タイマー、首振りボタンの操作ができません。

風量を
切り換えたい
とき

風量
押す

風量
押す

- 押すたびに、「微」→「弱」→「中」→「強」→「微」→「弱」→「中」→「強」に風量が切り換わり、風量ランプが点灯します。

タイマーを
使いたいとき

タイマー
押す

タイマー
押す

- 0.5～7.5時間で切タイマーが設定できます。
- 押すたびに0.5～7.5時間まで好みの時間にすることができます。

	0.5H	1H	1.5H	2H	2.5H	3H	3.5H	4H	4.5H	5H	5.5H	6H	6.5H	7H	7.5H	タイマー解除
4																
2																
1																
0.5																

運転モードを
切り換えたい
とき

モード
押す

モード
押す

- 押すたびに「連続」→「リズム」→「おやすみ」→「連続」→「リズム」→「おやすみ」で繰り返し運転モードの設定ができます。
- リズム風は、風の強弱を繰り返し、自然に近い風をお届けします。

首振り運転を
使いたいとき

首振り
押す

首振り
押す

- 首振りランプが点灯し、首振りを開始します。
- 押すたびに、首振り/停止が切り換わります。

7. お手入れのしかた

- 組み立てたまま保管する場合は、ポリ袋を本体にかぶせて直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。本体に重いものを載せたり、狭い場所に無理に押しこむと、破損したり故障の原因になります。
- 箱に収納する場合は、組み立てと逆の順序で取りはずしてください。(3、4 ページ)
このとき必ずモーター軸にカバーをかぶせてください。

お願い

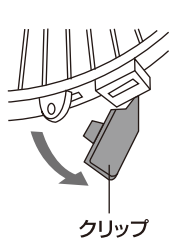
- 運転停止後のお手入れは、モーター軸が熱くなっていますので直接さわらないでください。
- ガードや羽根、スピナー以外は水洗いしないでください。
- 樹脂部分は強くこすらないでください。

■前ガードのはずしかた

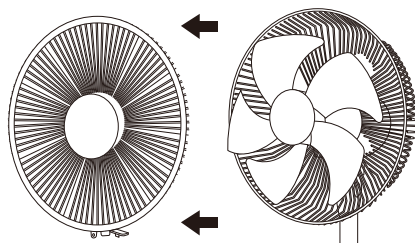
(組み立てと逆の順序で取りはずす)

①クリップをはずす

②前ガードをはずす



クリップ



■長期間お使いにならないときは

お知らせ

- 節電のため、運転「切」にして、電源プラグを抜いてください。

8. 故障かな？！と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点をお調べください。
それでも調子が悪いときは、ただちに電源プラグを抜いて、当社お客様相談センターにご連絡ください。

こんなとき	お調べいただくこと
運転しない 羽根がまわらない	●電源プラグが抜けていませんか？ ●羽根とガードが接触していませんか？
異常音がする	●ガード、羽根、スピナー、まわり止めナットが正しく取り付けられていますか？ ●羽根とガードが接触していませんか？

- 上記の原因以外で何か異常がある場合は、直ちに使用を中止してください。
また、故障や事故防止のため、絶対にご自分で修理・分解等をしないでください。

1. 安全上のご注意

⚠ 注意

使用について

この機器で子供が遊ぶことがないように、保護者は子供を監視してください。
●けがや事故のおそれがあります。



スプレーなど殺虫剤をかけたり、油・薬品を使う場所で使用しない
●樹脂や塗装が変質したり、破損の原因になります。

スライドパイプに油などを塗らない
●伸縮部分が急にスライドするなどして、けがの原因になります。

高温・多湿・ホコリの多い場所で使用しない
●変質や破損の原因になります。



扇風機カバーをお使いになるときは、ホコリが詰まった状態で使用しない
●モーターが加熱し、故障や事故の原因になります。

周囲に障害物があったり、不安定な場所では使用しない
●転倒してけがの原因になります。



使用中、電源プラグ、電源コードが異常に熱くなるときは、使用を中止する
●ショートによる発火のおそれがあります。

電池について

⚠ 警告

電池は、絶対に分解しない
●液漏れや発火、破裂のおそれがあります。
乳幼児の手の届かないところに置く
●万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
電池の液が皮膚や衣服についたら、水で洗い流す
目に入った場合はこすったりせずに、きれいな水で洗い流し、医師の相談を受ける
●失明の危険があります。
電池を廃棄および保存する際は、テープなどで絶縁し、廃棄の際は、お住まいの自治体の指導に従う
●他の電池や金属と混ざると、発火、破裂の原因になります。

お願い

- 羽根にはり付けてある「羽根マーク」は、はがさないでください。
- 製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。

⚠ 注意

直射日光、高温多湿の場所を避けて保管する
●電池の性能低下や腐食の原因になります。

以下のことを守る

- ・金属製品と一緒に保管しない
- ・「+」「-」は正しく入れる
- ・使えなくなった電池を機器の中に放置しない
- ・水や火の中に入れない
- ・長期間使用しない場合は、電池を取りはずす
- 液漏れや発火、破裂のおそれがあります。

2. 設計上標準的な使用条件について

【製造年】製造年は本体に記載
【設計上の標準使用期間】8年

⚠ 注意

設計上の標準使用時間を超えて使用しない
●経年劣化による発火、けがなどの事故に至るおそれがあります。

- 上記は目安です。使用条件により異なります。
設計標準使用期間とは、標準的な使用条件下で適切なお手入れをおこない、使用した場合に、安全上支障なく使える標準的な期間の目安とさせていただきます。
保証期間ではありません。

■設計上標準的な使用条件 (例)

項目	条件
1. 家族構成	4人世帯
2. 使用環境	
・設置条件	標準設置
・温度/湿度	30℃/65% (相対湿度)
・季節	夏/春
3. 使用条件	
・電源電圧/周波数	100V 50Hz/60Hz
・用途	居間/寝室
4. 使用頻度	
・1日使用時間	8時間
・1年使用日数	110日
・1日使用回数	5 (回/日)
・スイッチ操作回数	550 (回/年)
・首振り運転の割合	100%

4. 各部の名称と使いかた

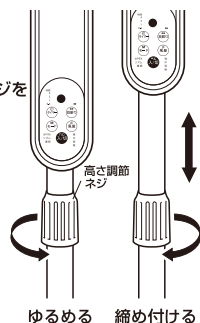
本 体

■高さ調節のしかた

- ①高さ調節ネジを反時計回りに回します。
- ②お好みの高さに調節します。
- ③お好みの高さが決まりましたら高さ調節ネジを時計回りに回してしっかり固定します。



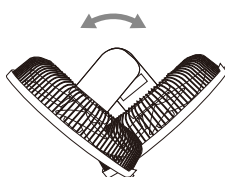
高くなった扇風機は移動時、不安定になりますので、本体をしっかり持ってから移動してください。



■風向調節のしかた

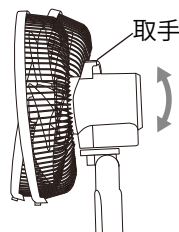
左右の風向調節

- 取手を持って左右に動かします。



上下の風向調節

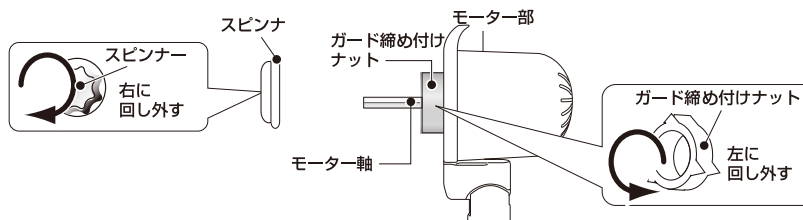
- 取手を持って上下に動かします。



注意

モーター部を動かすときは、必ずスタンド部を押さえ、無理に動かさない
●けがをする恐れがあります。

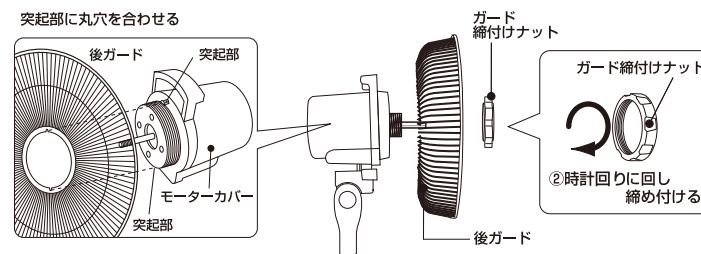
- ①スピナーを右に回して外してください。
- ②カバーをモーター軸から抜いてください。
- ③ガード締め付けナットを左に回して外してください。



3. 各部の名称と組み立てかた

後ガードを取り付けます。

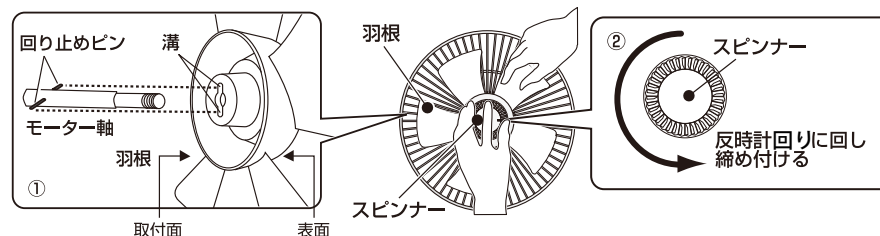
- ①モーターカバーの突起部に、後ガードの丸穴を合わせてはめ込みます。
- ②ガード締め付けナットを時計回りに回して、使用中にゆるまないようにしっかり締め付けてください。



※実際の製品とイラストが異なる場合があります。

羽根を取り付けます。

- ①羽根の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差込みます。
 - ②スピナーを左に回して使用中にゆるまないようにしっかり締め付けてください。
- ※羽根には向きがあります。表面が前面に来るよう正しい向きで取り付けてください。



前ガードを取り付けます。

- ①前ガードフックを後ガードの上部に掛けます。
 - ②前ガードを押さえて後ガードに「ガチッ」というまで確実にはめ込み、固定してください。
 - ③クリップは前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めてください。
- ※ガードをはめ込む際、指を挟まないよう注意してください。

